

イノベーションを創造する 次世代リーダー人財育成研修

対象：県内中小企業

日程：10月3日（木）～12月20日（金）【全6回（特別講演含む）】

定員：20名程度

※申し込み状況によっては1社2名以下に制限する場合がございます

受講料：無料

会場：テクノサポート岡山 1階 研修室①

ピュアリティまきび

主催：岡山県・岡山県 企業と大学との共同研究センター



本研修について

この研修は、イノベーションを創造する次世代のリーダー人財に必要なノウハウについて、実践を交えながら学ぶことができる内容となっております。技術者としてこれまで多くのイノベーションを生み出してきた経験談も交えつつ、イノベーションとは何か、また、リーダー人財として何が 필요한のか？等について講義いただきます。

対象者

- ・ 研究開発を推進できるリーダー人財がいない、もしくは育成したい企業
- ・ 研究開発プロジェクトを事業化まで推進したい企業
- ・ デジタルイノベーション創出を目指す企業
- ・ 産学官連携を活用して新たなビジネス創出を目指す企業
- ・ 大学等の研究者も参加可能

- ・ 原則、すべての講座にご参加いただきます。
- ・ 土業、コンサルティング業、行政機関の方は受講できませんのでご了承ください。

講師

（公財）全日本科学技術協会（JAREC）
客員研究員 村井 啓一 氏
（元 キヤノン(株) 材料技術研究所 所長）



1971年キヤノンカメラ(株)（現キヤノン(株)）入社。中央研究所で電子写真研究、電子写真感光体の開発に従事するなど多くの製品開発に携わった。多くのイノベーション創出実績があり、生涯特許は200件を超える。

【特別講演 講師】
株式会社浜野製作所
代表取締役社長 浜野 慶一 氏



	日時	テーマ	場所
第1回目	令和6年10月 3日（木） 13:00～17:00	意識改革	テクノサポート岡山 研修室① （岡山市北区芳賀5301）
第2回目	令和6年10月17日（木） 13:00～17:00	戦略立案	テクノサポート岡山 研修室① （岡山市北区芳賀5301）
第3回目	令和6年10月31日（木） 13:00～17:00	リーダーシップ	テクノサポート岡山 研修室① （岡山市北区芳賀5301）
第4回目	令和6年11月21日（木） 13:00～17:00	開発推進①	テクノサポート岡山 研修室① （岡山市北区芳賀5301）
第5回目	令和6年12月 5日（木） 13:00～17:00	開発推進②	テクノサポート岡山 研修室① （岡山市北区芳賀5301）
第6回目 （特別講演）	令和6年12月20日（金） 15:00～17:00	中小企業による イノベーション創出	ピュアリティまきび （岡山市北区下石井2丁目6-41）

テーマ	内容
第1回目 【意識改革】	1_1 何故、今イノベーションが必要なのか ※ディスカッション 1_2 真のリーダーがいると組織はどうか 1_3 プロジェクトを推進する仕組みとプロセス ※グループワーク
第2回目 【戦略立案】	2_1 経営・研究開発・知財の三位一体戦略 2_2 自社のコアコンピタンスと社会的未来要請 2_3 技術的未来要請の分析による新価値創造 ※グループワーク
第3回目 【リーダーシップ】	3_1 既存事業発展と未来新事業創出マネジメントの平行戦略 3_2 既存事業の発展と新規事業創出の両利きの経営 3_3 各階層においてプロフェッショナル人材のリーダーシップ ※ディスカッション 3_4 組織開発と風土改革
第4回目 【開発推進①】	4_1 特許戦略がなぜ必要か 4_2 事業が保有し内在するコア技術知財管理
第5回目 【開発推進②】	5_1 イノベーション・テーマの創出 5_2 沢山の選択肢を持ちながら事業化まで推進するプロセス
第6回目 【特別講演】	新しいものづくりの形を模索し続ける中小企業が語るイノベーション創出の最前線（仮） 講師：株式会社浜野製作所 代表取締役社長 浜野 慶一 氏

お申込み・お問合せ



申込締切 令和6年9月30日（月）17:00

【お申込み】

お申込みは受講申込書記入のうえ、メールまたはFAX、もしくは下記URLの申込フォームよりお申込みください。
https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/3327

【お問合せ】

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部
 岡山県 企業と大学との共同研究センター

【所在地】岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学旧事務局庁舎 2階

【電話】086-898-2820 【FAX】086-898-2822 【メール】kdc@optic.or.jp

コードから
でも申込可！



【 受 講 申 込 書 】

企業・団体名			
所在地		電話番号	
受講者①	所属・役職		氏名
	メール		
	年齢	20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代	
受講者②	所属・役職		氏名
	メール		
	年齢	20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代	

※選択肢のある項目は該当する回答を○で囲んでください